I-O DATA

LAN DISK Key Server 取扱説明書

「LAN DISK Key Server」は、対応 LAN DISK に搭載されている機能である内蔵ボリュームの暗号化機能により、USB メモリーに保存された暗号化キーをサーバー上に保存して、このサーバーを USB メモリーの代わりとして利用するソフトウェアです。
対応 LAN DISK の起動の度に USB メモリーを接続する作業が不要になり、USB メモリーを安全な場所に常に保存しておくことができます。

対応 LAN DISK

・HDL-H シリーズ
・HDL-XR シリーズ

対応 OS

「LAN DISK Key Server」は、以下の OS に対応しています。

・Windows 8.1（64 ビット版 /32 ビット版）
・Windows 8（64 ビット版 /32 ビット版）
・Windows 7（64 ビット版 /32 ビット版）
・Windows Vista（64 ビット版 /32 ビット版）
・Windows XP（32 ビット版）
・Windows Server 2012 R2 ※1
・Windows Server 2012 ※1
・Windows Server 2008 R2 ※2
・Windows Server 2008（64 ビット版 /32 ビット版）※2
・Windows Server 2003 R2（64 ビット版 /32 ビット版）※2
・Windows Server 2003（64 ビット版 /32 ビット版）※2※3

※1 フルインストールのみ対応しています。
※2 Standard/Enterprise のみ対応しています。Server Core モードには対応していません。
※3 SP1 以降より対応しています。

20140106
(C) I-O DATA DEVICE, INC.

起動方法

起動方法は、ご使用の OS により異なります。

ご注意

●インストールすると、インストールされたプログラムに関してファイアウォールの設定が更新されます。
ファイアウォール用のサービスが起動されていない場合など、ファイアウォールの設定が更新されない場合があります。この場合は、手動でファイアウォールの設定をおこなってください。
●アンインストールすると、登録したロックキーの情報はすべて削除されます。
再度 Key Server をインストールする場合、ロックキーの再登録が必要です。

● Windows 8、8.1 の場合

［スタート］画面の [LAN DISK Key Server 管理ツール] をクリックします。

※ [スタート] 画面に [LAN DISK Key Server 管理ツール] がピン留めされていない場合は、[アプリ] 画面の [LAN DISK Key Server 管理ツール] をスタート画面にピン留めしてください。

● Windows 8、8.1 以外の場合

［スタート］メニュー→［(すべての) プログラム］→［I-O DATA］→［LAN DISK Tools］→［Key Server］→［LAN DISK Key Server 管理ツール］の順にクリックします。

使用方法

①対応 LAN DISK の RAID ボリュームが暗号化されていることを確認してください。
（設定画面の開き方、RAID ボリュームの変更は、対応 LAN DISK のマニュアルをご覧ください。）

②対応 LAN DISK の設定画面から、ロックキー設定画面を開きます。
（設定画面の開き方は、対応 LAN DISK のマニュアルをご覧ください。）

▼HDL-H シリーズの場合、[ボリューム] →[ロックキー] →[キーサーバー] をクリックします。

▼HDL-XR シリーズの場合、[ディスク設定] から [ロックキー設定] をクリックします。

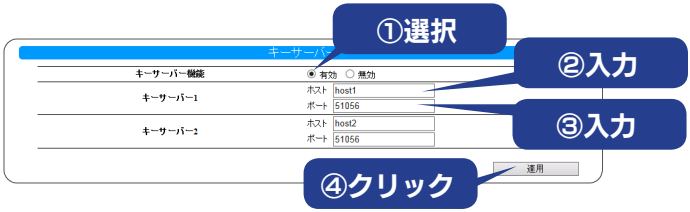
③ Key Server 機能の設定をします。

▼HDL-H シリーズの場合、キーサーバー機能を有効にし、ホスト、ポートを入力して、[適用] ボタンをクリックします。

[ホスト] には、LAN DISK Key Server をインストールしたパソコンの名前を入力します。

※ポート未入力の場合は 51056 になります。こちらでポートを設定した場合は、LAN DISK Key Sever 管理ツールで利用するポート番号も合わせて変更する必要があります。

※通信テストをおこなう場合は、設定後に設定画面の [システム] →[自己診断] で [キーサーバー] を選択し、自己診断を実行してください。



▼HDL-XR シリーズの場合、Key Server 機能を有効にし、ホスト名、ポート番号を入力し、[確認] ボタンをクリックします。

[ホスト名] には、Key Server をインストールしたパソコンの名前を入力します。

※ポート番号未入力の場合は 51056 になります。こちらでポート番号を設定した場合は、LAN DISK Key Sever 管理ツールで利用するポート番号も合わせて変更する必要があります。

ご注意

[通信テストを行う] でエラーが出た場合は、パソコン、サーバーに [LAN DISK Key Server] がインストールされていること、[LAN DISK Key Server] をインストールしたパソコンがネットワークに接続されていることを確認してください。

④ Key Server をインストールしたパソコンに暗号化キーを挿します。

⑤［LAN DISK Key Server 管理ツール］を起動します。（【起動方法】（2 ページ）参照）

⑥表示された画面の [登録] ボタンをクリックし、暗号化キーを登録します。

これで登録は完了です。

設定画面について

項目	内容
[登録] ボタン	暗号化キーを登録します。
[削除] ボタン	登録した暗号化キーを削除します。
[変更] ボタン	ポート番号を変更します。
[閉じる] ボタン	この画面を閉じます。